

一人一人が伸びる2学期に

校長 関川 紀美子

一面、黄金色になった田んぼが広がり、日本の美しい風景や四季を実感する季節になりました。熱中症警戒アラートが毎日のように発出されていた8月でしたが、今となっては嘘のようにめっきり涼しくなり、大人も子どもも過ごしやすくなりました。



9月1日より2学期が始まりました。子どもたちが学校に帰ってきました。夏休み中、保護者や地域の皆様には子どもたちの健康や安全、感染防止など多大なご理解とご協力をいただきました。心より感謝を申し上げます。

子どもたちは久しぶりに会う友だちと楽しく話をしたり、休み時間には体育館やグラウンドで歓声をあげ、時には汗をかきながら笑顔で楽しそうに遊んだりしています。教室ではタブレットを使った学習も少しずつ始まりました。子どもたちは、新たな希望や目標をもっているのでしょうか、張り切っている姿がよく見られます。このような子どもたちの姿が今後も継続するように児童一人一人の成長をしっかりと見つめ、感染防止対策を行いながら教職員一同、全力で教育活動に取り組んで参ります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

9月も県内や市内では新型コロナウイルス感染症の感染拡大に予断を許さない状況が続いています。オンラインで始業式を行い、子どもたちに次のような話をしました。

今日から2学期が始まりました。大きなけがや病気なく、皆さん一人一人が大切な命を守ったこと、今日会えたこと、たいへん嬉しく思います。朝のあいさつもよかったです。

夏休みの間に学校をきれいにしました。学習する各教室や特別教室、体育館を掃除してワックスをかけてもらいました。皆さんの教室の床はどうですか。

今、トイレの工事をしています。和式から洋式のトイレへと変わります。大きな工事なので、しばらく続きます。だから、いつものように使える数が限られていますので協力して使ってください。特別教室にエアコンがつくことになりました。その工事もしています。過ごしやすい部屋が増えて嬉しいですね。

2学期からは、タブレットを使った授業も始まります。学校の中がどんどん変化していきます。皆さんにお願いすることもあります。楽しみにしててください。

ところで、新型コロナウイルス感染症が新潟県や新潟市にも広がっています。デルタ株というこれまでとは異なるウイルスが見つかって、子どもたちにも感染が広がっています。朝の検温、マスクの着用、手洗い・うがい、換気など「学校での新しい生活様式」の基本をしっかりと守りながら皆さん一人一人が力をつけ、伸びる2学期にしていきたいと思います。

最後に、夏休みが終わり、学校で久しぶりに友達と話をしたり、みんなで勉強したりできることが楽しみな人もいるでしょう。反対に不安な人もいるかもしれませんね。もし、少しでも困ったことや心配なことがあったら、家族や先生、友だち、だれでもよいので、一番話しやすい人に、そのことを聞かせてください。また、皆さんの周りに元気のない人がいたら、声をかけてください。皆さんの声で、元気になるかもしれませんね。

